

令和元年度 第6回教育研究評議会議事要旨

日 時 令和元年10月9日(水) 13時30分～13時55分
場 所 事務局3階 第1会議室
出席者 学長, 田村理事, 河田理事, 細井理事, 松田理事, 藪田理事, 藤井副学長,
松浦副学長, 安延副学長, 山口副学長, 山根, 岸本, 黒沢, 後藤, 岩井, 猪迫,
東, 日笠, 住川, 山中, 川村の各評議員
陪席者 田中監事, 大野学長室副室長, 松見学長顧問, 法橋学長顧問

議事要旨の確認

令和元年度第5回(9月11日開催)の議事要旨を承認した。

議 題

1. 地域の医師確保の観点からの令和2年度医学部入学定員の増加

地域の医師確保のため, 医学部医学科において令和元年度まで25名の臨時定員増の措置が認められていたところ, これを上限として令和2年度から2年間, 再度の増員申請を認める旨文部科学省から通知があったことに伴い, 引き続き24名の臨時定員増を実施することとし, 収容定員に係る学則変更の認可申請を行うことについて, 資料に基づき説明の後, 審議し承認した。

2. 鳥取大学発明規則の一部改正

発明審査委員会の組織の見直し及び本学教職員が職務として行う受託研究又は共同研究契約において, あらかじめ本学に特許を受ける権利を取得させることを定めることを可能とするため, 鳥取大学発明規則を一部改正することについて, 資料に基づき説明の後, 審議し承認した。

報 告

1. 高等教育の修学支援新制度の対象機関

令和2年4月から実施される高等教育の修学支援新制度について, 本学が要件を満たす機関として認められた旨報告があった。

なお, 新制度の細部にいまだ不明確な点があるため, 判明したところで学内に報告する旨説明があった。

2. 新学務支援システム

令和元年9月1日から学務支援システムが更新され, 新しいシステムが稼働していること, 及び新システムに現在生じている不具合とその対応状況について報告があった。

また, 使用者が新システムの不具合等を確認した場合は, 各学部教務係を經由して学生部に照会いただきたい旨依頼があった。

3. その他

①次回開催予定

次回の定例開催日は11月13日(水)である旨, 説明があった。